

トレーニングレポート事例に学ぶ WEB 研修会 11



がん治療で使用するお薬は一般薬に比べ、有害事象の発現率が高く、患者さんが重篤になるケースもあります。院外処方せん発行率が 80%を超える当院が、がん治療で使用する薬剤の有害事象をフォローアップしていくには、保険薬局薬剤師との連携が特に重要です。この連携を強化していくための 1 つとして、トレーニングレポートがあります。がん領域のトレーニングレポートは 医師の診察に非常に役立っており、患者様にも有益な事例が多いです。お送りいただくトレーニングレポートを記載いただくには患者様のフォローアップが重要な鍵となります。当院に送付された事例を振り返りながら 一緒に学んでみませんか？

開催日時	① 2024 年 11 月 27 日(水) 19:00~19:20	② 2024 年 11 月 27 日(水) 19:30~19:50
開催方式	ZOOM による 配信	
参加対象者	相澤病院の門前薬局 以外 の 全国 の 保険薬局薬剤師	
研修概要	当院へ送付された制吐剤に関するトレーニングレポート事例を参考に今回は 簡潔かつ読み手へのインパクトを与えた記載事例 について取り上げます	
研修担当者	相澤病院 薬剤センター がん薬物療法専門薬剤師 中村 久美	

メールでのお申し込み
ai.28728@ai-hosp.or.jp
 へ **2024 年 11 月 25 日朝 8 時まで**
 に下記のようにお送り下さい
 返信の形で参加方法を
 ご案内するため
 必ず参加方法のご案内が届く
 アドレスからお申し込み下さい

同じ内容
 で 2 回
 行います
 が参加の
 方法は同じ
 ため**時間の
 記載は不要**
 です！



表題は【11月27日】
 記載内容は下記3つ

① 氏名 ② 勤務先のお名前 ③ 参加理由

QR コード から
 のお申し込み

